

**栃木県土地家屋調査士会**  
**土地家屋調査士制度制定70周年記念シンポジウム**  
**第2部パネルディスカッション「終活に対する支援業務」**

コーディネーター	①栃木県土地家屋調査士会 会長 橋本 伸治氏
パネリスト	②日本土地家屋調査士会連合会 会長 國吉 正和氏
	③宇都宮地方法務局 首席登記官 杉山 豊氏
	④宇都宮公証センター 公証人 山川 景逸氏
	⑤栃木県弁護士会 弁護士 蓬田 勝美氏
	⑥栃木県司法書士会 司法書士 竹田 知史氏
	⑦土地家屋調査士 塩崎 晴美氏

自己紹介

A イン트로ダクション

1. 終活とは
2. 終活の目的とメリット
3. 不動産に関する終活での現状分析
  - ・総務省統計グラフの紹介

B 不動産の終活での問題点は？

1. 専門知識を有していない県民が終活をする際の問題
2. 土地所有者としての責務
3. 終活者の意思能力の問題
  - ① 成年後見制度について
  - ② 任意後見契約について
4. 法律で解決できない終活上の問題点

C 相続登記が放置され未了の場合

1. 相続登記されていない場合の問題
2. 相続登記を促進させるための措置
  - ① 相続登記の促進に向けた広報など
  - ② 長期相続登記等未了土地解消作業

D 隣接地の所有者が不明の場合

1. 自分が所有する土地の隣地所有者が不明の場合の問題
2. 所有者不明土地を解消するための措置
  - ① 隣接地所有者不明の場合の筆界特定制度

E 相続が発生する前にしておくべき事

1. 自分が所有している不動産の総点検
2. 遺言書の作成
  - ① 公正証書遺言の作成
  - ② 自筆証書遺言の作成
  - ③ 自筆証書遺言と公正証書遺言との違い
  - ④ 自筆証書遺言書保管制度
  - ⑤ 自筆証書遺言と公正証書遺言の使い分け

F 相続が発生した後の対応

1. 相続関係の整理
  - ① 法定相続情報証明制度の活用
2. 遺言執行者が指定されていない遺言書の問題
3. 管理放棄されている土地の問題
4. 財産管理人制度の活用・見直し
  - ① 現行財産管理人制度の現状と課題
  - ② 法改正の動き
5. 土地所有権の放棄の需要と法改正案での対応
6. 尊厳死問題
7. 死後事務委任

G 土地家屋調査士自身が終活者の場合

1. 調査士が終活者の場合の問題とは？
2. 事務所保管データの管理・引き継ぎ

H 終活に関する総括